

2020年6月3日

寺院における新型コロナウイルスによる
影響とその対応に関する調査結果のご報告
第一報

調査概要

- 方法：インターネットによるWEBアンケート
アンケートページアドレス：<https://forms.gle/Wq5rhNqe6uXjC36S6>
- 調査期間：2020年5月7日（木）※～5月24日（日）
（※大正大学地域構想研究所ホームページへの掲載日）
- 有効回答数：517名
519件の回答があったが、メールアドレスの重複が2件あり、それぞれ回答日時の新しいものを採用し、古いものを削除した。

回答者属性

所属の宗派

浄土真宗(各派)	191
浄土宗(各派)	149
曹洞宗	38
真言系(各派)	36
日蓮宗	30
臨済宗(各派)	22
黄檗宗	17
天台宗	15
時宗	9
融通念仏宗	2
その他	8
合計	517

寺院の所在地

北海道	17	滋賀県	21
青森県	8	京都府	18
岩手県	3	大阪府	35
宮城県	5	兵庫県	20
秋田県	10	奈良県	7
山形県	10	和歌山県	2
福島県	11	鳥取県	1
茨城県	12	島根県	4
栃木県	5	岡山県	0
群馬県	7	広島県	11
埼玉県	17	山口県	7
千葉県	14	徳島県	0
東京都	63	香川県	6
神奈川県	34	愛媛県	5
新潟県	5	高知県	2
富山県	20	福岡県	17
石川県	10	佐賀県	5
福井県	4	長崎県	5
山梨県	5	熊本県	4
長野県	4	大分県	5
岐阜県	4	宮崎県	2
静岡県	29	鹿児島県	2
愛知県	27	沖縄県	0
三重県	13	その他(国外)	1
		合計	517

回答者属性

立場

住職	350
副住職	131
寺庭(坊守)	11
その他	25
合計	517

年齢

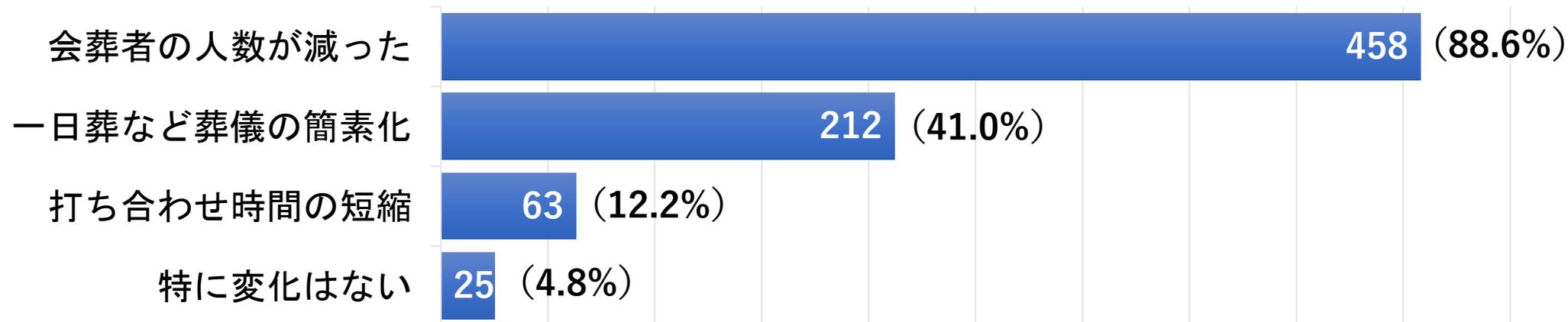
20代	25
30代	115
40代	211
50代	118
60代	38
70代	10
80代以上	0
合計	517

性別

男性	479
女性	36
その他	2
合計	517

(1) 葬儀についてどのような変化がありますか

(複数回答可)



その他（自由記述）の主なもの

◇期間中に葬儀を行っていない（24件）

◇湯茶提供・会食がなくなった（20件）

◇少人数化、焼香の分散などの防密対策（15件）

例）読経と参列者の焼香の時間を分けるようになった／会葬者は式前に焼香だけして帰るようになった

◇簡素化の補足（12件）

例）火葬のみ（いわゆる炉前読経もなし）で葬儀を実施せず、忌明・納骨法要から行いたいという依頼があった

◇会葬者のマスク着用や消毒の徹底、間隔をあけるなどの対応が見られる（7件）

◇火葬場や自治体による制限（4件）

例）市が一つの部屋の会葬者を10人以下にするよう通達している／火葬場の同行が4名までに制限されている

◇遠距離移動自粛や渡航制限の影響（3件）

例）喪主が海外から帰ってこれないために後日葬

(2) 法事についてどのような変化がありますか

(複数回答可)



その他（自由記述）の主なもの

◇延期・中止の補足（6件）

例）施主はやりたいと思っても、親戚や家族に高齢者（高リスク者）がおり、延期したいとの申し出が多いように感じる

◇場所の変化（6件）

例）家ではなく、本堂で法事をするが増えた／墓でやってほしいとのリクエスト

◇無参列法要の実施（遠隔法要含む）（4件）

例）寺院に伺えないので、お経をあげておいてくださいという依頼が2件ほどあった／YouTube法事、住職のみ本堂で法事

◇自治体等の制限（2件）

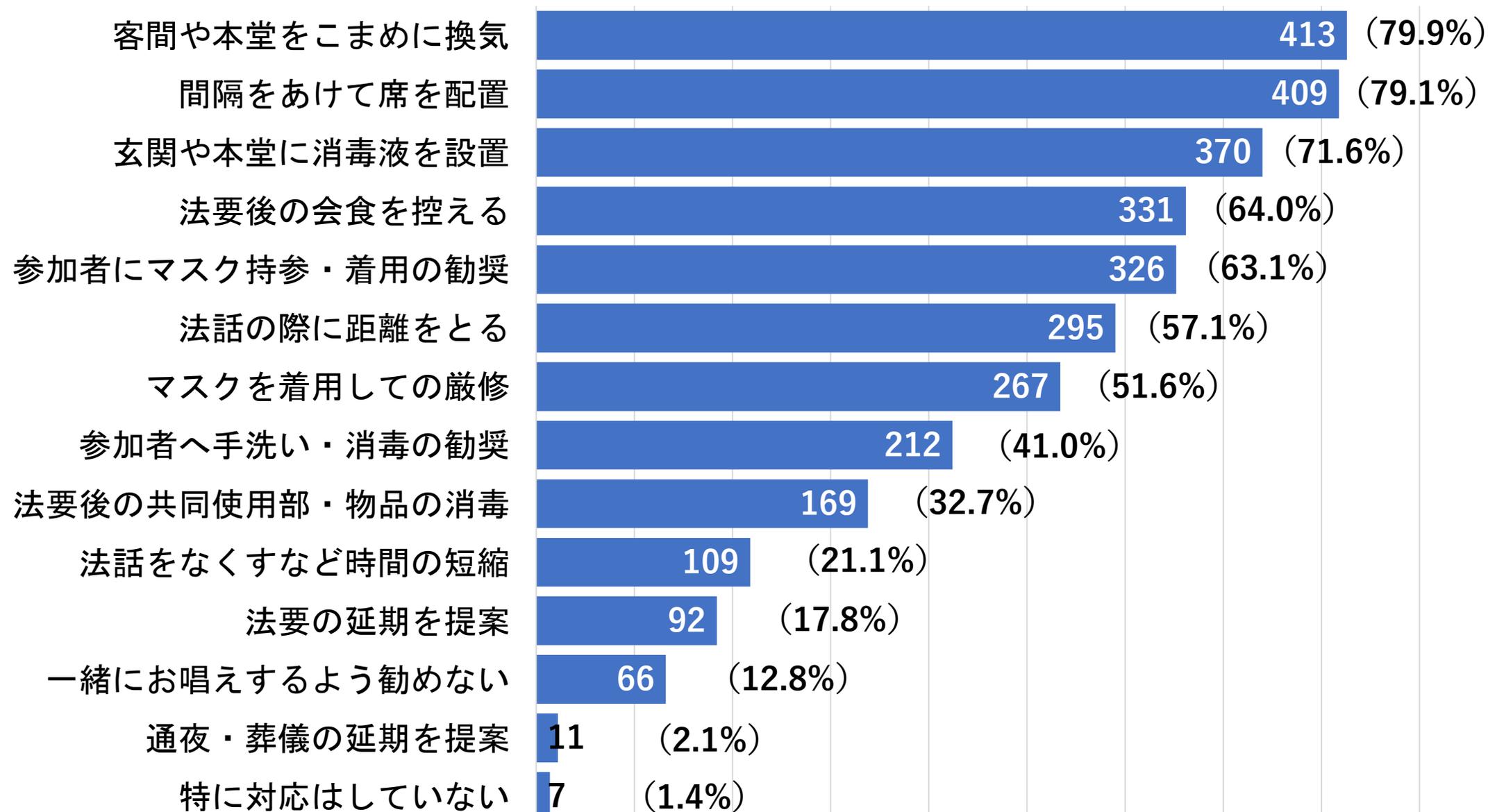
例）仏教会で法事は家族だけと決め、会食は行わないとしました／州の規則で禁止（国外）

◇未分類

例）本堂での除菌の方法や対策を尋ねられる／コロナで収入が減ったので、御布施を減額要求されている／塔婆の申し込み本数の減少

(3) 葬儀や法事の際に特別に取っている対応はありますか

(複数回答可)



その他（自由記述）の主なもの

◇マスク着用の補足（7件）

例）読経はマスクを外しているが、法話はマスクを着用している

◇オンライン法要の実施・提案（7件）

例）お寺でした法事を録画し、動画サイトに限定公開して見てもらう／希望者にはzoomによる不参詣遠隔法要を行っている／オンラインでの実施、参列を提案している

◇防密のために少人数や寺院での開催をすすめる（5件）

例）参加者は家族だけと勧めている／自宅仏壇での年回忌法要は親族が集まり、三密になる可能性があるため、場所を本堂にて執り行うことを勧めている／過密になりやすいお仏壇での廻向は家人のみにてお参り頂いています。

◇無参列対応（3件）

例）年忌法要を寺で勤め（参列者なし）、動画撮影、DVDにしてお渡しした／塔婆回向を寺で行い、代行墓参して、写真を施主に送る

◇消毒液設置の補足（2件）

例）次亜塩素酸水を超音波加湿器で空間除菌をしている

◇未分類

例）
・法要の待合にお寺備え付けのお茶セットを出していたが、ペットボトルのお茶に変更した。
・近距離で対面する場にはアクリル板を設けている。
・住職はじめ、寺院家族も、毎日検温。
・当面の間、訪問しての日々の法要は自粛する旨を寺側から周知した（希望者の法要は行っている）。
・お寺側、ご門徒さま共々に、感染拡大につながらないような対応を取るべく、新型コロナウイルスの具体的な対策を書いたお手紙を、全ご門徒さまへ郵送し、対応しております。

(4) 現在、以下の檀務・法務・定例行事をどのように行っていますか

■ いつも通り行っている ■ 形を変えて行っている ■ 見合わせている ■ そもそも行っていない

月参り



実施している265件中106件に影響あり (40.0%)

定期的に行う行事

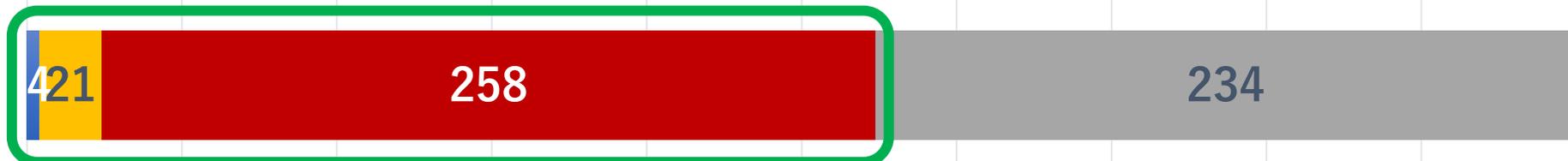
(写経会・法話会・座禅会等)



実施している433件中415件に影響あり (95.8%)

毎年行うイベント

(落語会・コンサート等)



実施している813件中793件に影響あり (97.5%)

(5) (4) のいずれかの項目で「形を変えて行なっている」を選択した方にお尋ねします。どのように行っているか具体的に教えてください。

■月参り

◇訪問せずに、寺にて行う (13件)

- 例) ・月参りにお参りしないお宅の読経は本堂にて和尚一人で回向しています。
- ・お手紙や電話で意思疎通をとり、寺にて先祖参りした証しに紙塔婆等を送付もしくは檀家様宅の玄関先で渡すようにしている。ご高齢の方は、SNSを利用不可の方が多く、アナログで何かしら繋がるようにしています。
 - ・非公開とし、寺の公式サイトやSNSで配信もしくは報告。
 - ・家に行かず本堂で住職一人で檀家の月命日の方の回向。お布施は前もって寺に持ってきてもらう。

◇マスク着用・除菌等の徹底 (13件)

- 例) ・マスクを着用したままおこなっている。
- ・木魚などを使った後は除菌用ティッシュでふき取るなどの措置を行っている。
 - ・アルコールスプレー持参。

◇希望をきく (9件)

- 例) 月忌参りは檀家の選択とし、伺う場合は3密を避けること、マスク着用の読経にすることを案内した。3分の2は中止となった。しかし寺側からメッセージを出すことで、安心感・信頼感が増したと感じる。

◇茶菓接待の辞退 (6件)

- 例) お経終了後のお茶菓子は極力遠慮しております。

◇時間短縮 (4件)

(5) (4) のいずれかの項目で「形を変えて行なっている」を選択した方にお尋ねします。どのように行っているか具体的に教えてください。

■定期的に行う行事（一部、毎年行うイベントとの重複有）

◇無参列での実施（29件）

- 例）・法話と念仏の会を「中止」とはせず、寺院において住職が法要を勤め、毎回の参加者には自宅にて手を合わせていただくようご案内しました。
- ・例年、彼岸会などは積極的に参りの案内をするが、今回、法要自体は実施したが、参りの呼びかけはしなかった。

◇規模・時間の縮小、方法の変更（23件）

- 例）・彼岸会永代経を、法話をなくして時間を短縮し、焼香のみでお引き取りいただくようにした。
- ・坐禅会は坐り方のプリントを配布してお宅にて一人坐る様に勧めています。
 - ・写経は各自が自宅でできるように手紙を添えて求める人にお送りしています。

◇オンラインでの実施（20件）

- 例）・坐禅会はzoomを利用したオンラインでの開催をしています。
- ・法話をYouTubeで動画配信をし、ハガキ通信にQRコードを添える。

◇マスク着用、間隔をあけるなどの感染対策（6件）

- 例）お彼岸の念仏会については、住職・副住職のみでお勤めしますとお知らせを出したが、どうしても参加したいと来られた方については、マスクを着用していただき、席の間隔をあけて座っていただいた。

◇未分類

- 例）月に一度子ども食堂を行っていたが、現在は協力者とともに子育て世代にお米などを届けたり、取りに来てもらう形を取っている。

(5) (4) のいずれかの項目で「形を変えて行なっている」を選択した方にお尋ねします。どのように行っているか具体的に教えてください。

■毎年行うイベント（一部、定期的に行う行事との重複有）

◇無参列での実施（7件）

◇オンラインでの実施（6件）

◇規模・時間の縮小（5件）

例）花まつりでは人寄せはせず、花御堂を出してお参りしてもらうだけにした。

◇未分類

例）子ども会は時間枠を取り「本堂開放」という形をとり、出入り自由の場の提供という方法で行っている。

■その他（いずれの項目も「形を変えて行なっている」をチェックしていないが、自由記述があるものを抜粋）

例）・月例、毎年恒例の行事は開催を見合わせていますが、毎日の勤行についてはオンラインで配信し、終了後にzoomに切り替えて朝の会などを行っています。

・月参りはスマホを仏壇においてもらって、スタート時刻を決めてお寺で読経をし、それをそのまま檀家のお仏壇に流してもらう。あとその電話でお話をする。「電話月参り」といっています。しかしそれほど広がっていません。

・自動車又は徒歩か自転車の方のみ来寺を推奨、公共交通機関の利用者は自粛を推奨。

・コロナを配慮してのお断りはご遠慮なく、とアナウンスしている。

(6) これまでにお尋ねした以外で影響のあった行事はありますか。あれば、どのような影響か具体的に教えてください。(269名から回答)

■法要・儀式の延期・中止 (93件)

- ◇花まつりの中止 (13件) ◇法話会の延期・中止 (10件) ◇彼岸法要の中止 (9件)
- ◇晋山式の延期 (8件) ◇開山忌・御忌・遠忌等の延期・中止 (8件) ◇施餓鬼法要の延期・中止 (7件)
- ◇永代経の延期・中止 (6件) ◇落慶式の延期 (3件) ◇大般若法会の中止 (2件)
- ◇五重相伝会の延期 (2件) ◇仏前結婚式の延期・中止 (2件)

■団体参拝の延期・中止 (75件)

■無参拝や縮小など形を変えて実施 (60件)

- 例) ・施餓鬼会にて、当日納めていただく年会費は原則郵便振替にさせていただき、近隣の方で当日来寺の方は外の受付・焼香をしてお帰りいただきました。
- ・お彼岸の法要参列を檀信徒自身の危機意識に合わせて強要しない宗、参加しない場合は塔婆の受け取りのみ後日来て頂く、もしくはこちらで後日お墓にたてておくことも可能である、という選択肢をお伝えしました。
 - ・施餓鬼は寺の役員のみ参列で、塔婆は地区ごとに日にちを分けて、分散して取りにきてもらうように伝えた。

■寺院の役員会等の延期・中止 (23件) ※その他、書面による役員会実施という回答が2件

■一般向け行事 (子ども会等) の延期・中止 (15件)

■研修会 (僧侶向け・檀信徒向け) の延期・中止 (13件)

■他寺院、教団等の行事の延期・中止 (11件)

■参拝者の減少・変化 (9件)

- 例) 御朱印のお参りが減った／境内墓地への参詣が、春の彼岸以降、あきらかに減少傾向にある

(6) これまでにお尋ねした以外で影響のあった行事はありますか。あれば、どのような影響か具体的に教えてください。(269名から回答)

■教室・習い事の中止(8件)

例) 境内の会館を地域コミュニティサークルなどに開放していたが、中止した

■拝観・御朱印等の縮小・中止(7件)

例) ・例年は放生池の魚に与える餌を無料で置いていますが、緊急事態宣言中は中止している。
・行政が外出自粛を呼びかける中、遠方からの参拝者が目立った(地域住民からウイルス拡大の懸念)→御朱印の休止、連休における観音堂閉鎖等の対応。

■収入の減少(7件)

例) ・法要や布教師法話は中止にするが……事前にお約束している関係上、法話の布教師に対する法礼はいつも通りお渡しする。法要を中止したら参詣者の御志納があがらないため……正直経済的にもキツイ。
・住職(布教使です)の主たる収入源であった他寺へ赴いてお説教をする場が2月中旬以降ほぼ全滅している状況です。
・収入減により、毎年の本山護持の費用負担が捻出できない。この辺りを本部から費用負担の軽減等の指針を示して欲しい。

■未分類

例) ・近隣の子供たちのための集まりを全て中止にしています。その代わりに、困窮世帯や母子向けに無料食品配布を行うようになりました。
・役所の地域センターで開催していた子ども食堂が開けず、書院や境内での食糧配布に切り替えた。
・定例の研修会を開催して欲しいとの意見があった。大事なお縁の場であると思うので、開催方法を工夫して実施したいと考えている。
・親戚縁者が集まってする法事が縮小型になり、施主がとても残念がっていたのが印象的。

(7) 檀家・門徒・信徒の方々からの新型コロナウイルスに関する相談を受けていますか。あれば、具体的に教えてください。(247名から回答)

■法要に関する相談(193件)

◇法要を延期・中止したい

- 例) ・法事は命日を過ぎても大丈夫かとの問い合わせをいただきので、大丈夫ですよと答えています。
- ・法事をしたいけど、娘が名古屋だから呼べない。けれど参列して欲しいから延期をしたい。
 - ・特定警戒都道府県に住んでいるので、法要(会葬)を見合わせたい。

◇法要をしてもよいのか? 自粛すべきか?

- 例) ・自宅に居ることが多い高齢者の門徒から、テレビのニュースやワイドショーで一日中新型コロナウイルス感染症のことばかり聞かされて不安になっている。このような状況で夫や親の年忌法要をやっても良いのだろうかと相談を受けた。
- ・今の時期、お寺に集まって年忌勤めをしても良いか。他の方はどうしているか。

◇法要の規模・場所等の変更について

- 例) ・四十九日や月命日を人数を減らして行いたいとご連絡がありました。
- ・年忌法要を場所、人員、時間など、縮小変更して行いたい、どの辺まで縮小すればいいのか、どのように接待すればいいのか、などの相談。
 - ・コロナの影響が出る前から、施主が高齢のため自宅での法要を希望される方が多かったが、施主のご家族などから近距離・密室の不安があるなどの声もあり、そういった方には、なるべく寺に来ていただき法要を勤めている。

(7) 檀家・門徒・信徒の方々からの新型コロナウイルスに関する相談を受けていますか。あれば、具体的に教えてください。(247名から回答)

■法要に関する相談(193件)

◇少人数で行いたい

- 例) ・法事の執り行いをどのようにしたらよいか。高齢者が多いので親類の参列を断っても良いか。
・葬儀の参列者について、高齢者が罹患すると命にかかわるので若者たちで行いたいと相談を受け、了解しました。

◇集まる・集めるのが不安

- 例) ・今の状況ではあるが、家族だけでも法事はやりたい。法事に子供を連れて行ってもいいか。遠方から親戚が来たいと言っているがどうしたらいいか。
・葬儀にて県外の孫の帰省を止めたい。

◇遠方のためにできない・行けない

- 例) ・県外の親族がこちらに帰ってこれず、法事そのものができないという相談。
・高齢で一人が心配で娘の家(県外)の近くに引っ越した。法事を本堂でする予定であったが、居住地から出にくく延期せざるを得ない。なにかと世間の目が気になると。

◇無参列・住職に依頼

- 例) ・一周忌を住職のみで行い録画して見られるようにしてほしいとの相談がありました。読経と法話を録画して家族がYouTubeで見られるようにしました。
・施主自身が外出が怖いから住職にお願いしますなどがあった。

(7) 檀家・門徒・信徒の方々からの新型コロナウイルスに関する相談を受けていますか。あれば、具体的に教えてください。(247名から回答)

■法要に関する相談(193件)

◇仏教としてどうか

- 例) ・人数を減らすことや延期することは、仏教的に悪いことなのか。
・法要延期により亡き方が悲しまれないか不安。

◇参詣したい

- 例) ・講話日や行事が中止になったが、参詣はできるのか。
・自分の住んでいる地域から、寺に出かけても良いか相談された。

◇自宅に来てほしくない

- 例) ・少数ですが、私が檀家さんのご自宅に伺うのはウイルスまで連れて来そうに来てもらいたくない、とご連絡がありました。
・医療従事者が家族におられるお宅など、人と接する機会を減らせと職場から通達があり、月忌参りを休ませてほしいとの連絡が数軒あった。

◇新型コロナウイルスで亡くなった場合の相談

- 例) ・コロナウイルス感染によって身内を亡くされた親族から、隔離後、初めて会ったのがお骨になった姿なので、どのように受け止めて良いか分からない。
・親がコロナウイルスで亡くなったが、家族が濃厚接触者で自宅待機なので、遺骨を受け取りにいけない。また葬儀もできないので、お寺で遺骨を預かってほしい。
・自分自身がコロナで亡くなった場合の葬儀の仕方に関する相談。

(7) 檀家・門徒・信徒の方々からの新型コロナウイルスに関する相談を受けていますか。あれば、具体的に教えてください。(247名から回答)

■生活の不安やストレス (22件)

例) ・心が落ち着かない毎日への悩み相談。

- ・精神的な不安を訴える方が多くなった。月参りなどは思ったより減っておらず、待っていてくださる方が多い。それを受けてお話の時間を多くとるようにしている。
- ・自粛要請を指定されている業種なので給料が無いままの生活を強いられている。先が見えずに不安。
- ・一人暮らしの方は、人と話す機会が少なくなって気が滅入るが、不安なので外出もできない、と。
- ・施設に入っている親に面会できない不安を聞きます。
- ・自閉症スペクトラムの方、作業所も閉鎖して、部屋にばかりいて、将来を考えると不安である。
- ・子どもたちが家に閉じ込められてストレスを抱えているのがつらい。
- ・経済的な心配、飲食店の方、もう政府の救済処置も間に合わない。自暴自棄になられる方もおられます。
- ・家族と、顔を突き合わせなければならぬ苦痛。あまり仲が良くない家族で、仕事があれば、顔を合わせなくて無難に過ごせていたのに、今の現状で、余計仲が悪くなる。
- ・ご老人は、このコロナ自粛で体力と精神力が落ちて、認知症が進んでしまっています。月参りや法事で、外部の人に合わないと、認知症が進んでしまっているという感じがします。また、そうなっても、なかなか医療につながることも憚られると言っていました。

■その他、未分類

例) ・コロナの影響により家族葬が増え、お世話になった方へお悔やみにいけない寂しさ。

- ・遠方から法要に参加することができないため、大切な人とのお別れができなくてつらいという相談があった。